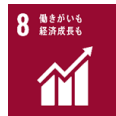


ミレ信用組合

よろず支援トピックス (Vo1.2)

お客様のご支援内容



お客様プロフィール①

業種：飲食業

事業内容：韓国カフェ経営



事業の現状

鶴橋にてカフェを経営。コロナ禍により売上が大幅に減少、現在はコロナ禍も収束し一定の客足は戻ってきたが、依然コロナ禍前の回復には至っていない状況から新たな売上の柱として本場韓国で主流、日本国内でも人気の高いピンス(韓国かき氷)の新規販売を検討していた。

補助金申請

テイクオフ支援補助金



申請支援に至る経緯

日頃よろず支援拠点を利用する事で同補助金制度を認知しており、新たなメニュー開発、設備導入が同補助金の募集要項に該当すると判断し、渉外担当者の直接支援の下、同補助金を申請、結果として採択に至りました。

事業者の声

同補助金のおかげで、負担は大幅軽減し、なによりも少額な資金工面で、新規ピンス販売を始める事ができました。渉外担当者が補助金提案から計画、申請支援まで親身になって手掛けてくれたおかげです。本当にありがとうございました。

お客様プロフィール②

業種：飲食業

事業内容：BAR経営

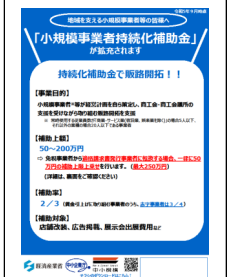


事業の現状

2022年11月になんば道頓堀沿いにBARを開業。最近インバウンド需要復活から多数の海外旅行客が利用して頂いている事がきっかけとなり、より多くの外国人のお客様が来店しやすく、且つおもてなしをできるような店舗作りを目指したいと常に考えていた。

補助金申請

小規模事業者持続化補助金



申請支援に至る経緯

開業前によろず支援を利用。コーディネーターより同補助金の活用提案があった事で、開業後新たな店作りを計画したく知人の社労士へ申請依頼。結果採択に繋がりました。目指していた店舗改装について本格的に遂行中。

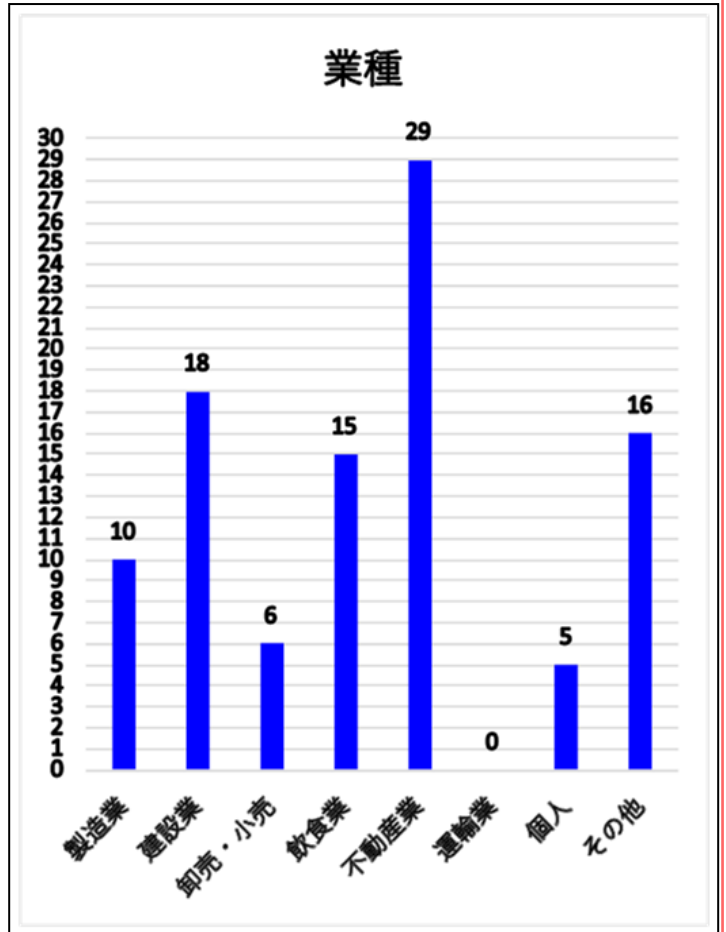
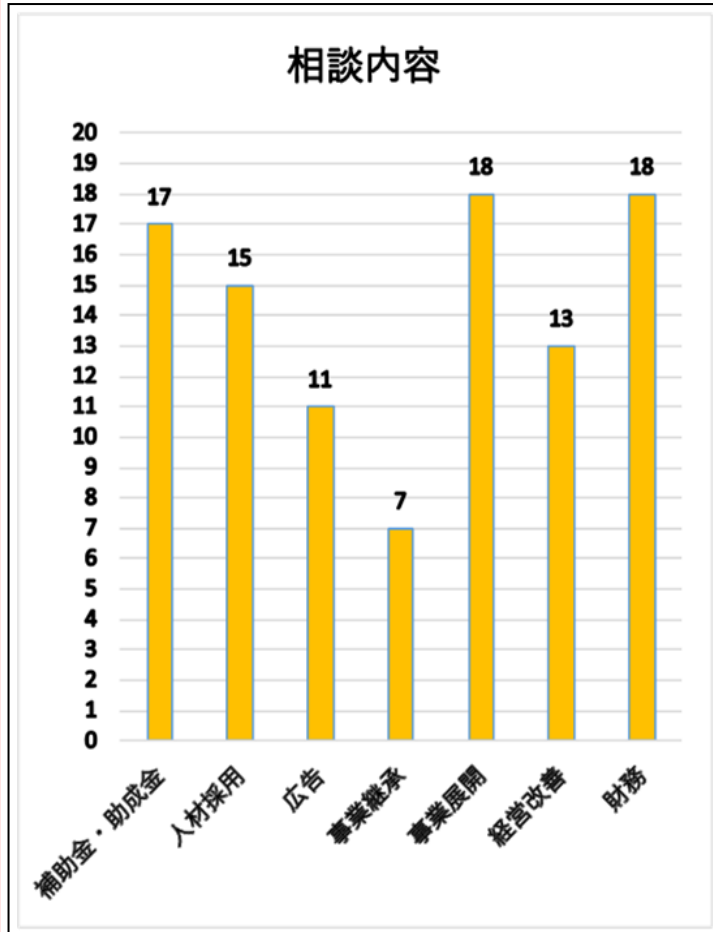
事業者の声

よろず支援拠点を利用しなければこのような補助金制度がある事すらわからなかった。同支援拠点を積極的に活用していただいているミレ信用組合、並びに提案していただいた渉外担当者には本当に感謝しております。

4月～9月 相談に対するお客様の感想

相談件数 99件

【お客様の業種・相談内容】



【お客様の感想】

